

記入例

記載注意

(5)(4)(3)(2)(1)

関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載すること。
「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「届出者の氏名、住所及び職業」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「土地の所在、地番、地目及び面積」並びに「土地所有者及び耕作者の氏名、住所」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「転用の目的」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「転用の時期」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「転用の時期」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
「転用の時期」欄には事業又は施設の種別、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書（正）

忠岡町農業委員会会長 様

届出者

忠岡 太郎

（ほか届出者全員の詳細は下記のとおり）

届出日を記入

令和 年 月 日

下記によって農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

原則一致

1 届出者の氏名、住所及び職業

氏名	印	住所	職業	備考
忠岡 太郎		忠岡町忠岡東〇〇〇	会社員	

現況が田畑（農地）以外の場合は、始末書を添付すること

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに土地所有者及び耕作者の氏名、住所

土地の所在	地番	地目		面積 m ²	土地所有者		耕作者	
		登記	現況		氏名	住所	氏名	住所
忠岡東〇丁目	〇一〇	田	田	400	忠岡 太郎	忠岡町忠岡東 〇〇〇		

土地の所有者と耕作者が同じ場合は、記入不要。

合計 1筆 400m² (田 400m²、畑 m²)

3 転用計画	転用の目的	共同住宅・住宅 倉庫・露店駐車場 など	転用の時期	工事着工時期	令和 年 月 日
				工事完了時期	令和 年 月 日
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	建築物の場合…種別、構造、階数、戸数等を記入 露店駐車場の場合…〇〇m ² または、収容台数等を記入			

4 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

周辺に影響のないように工事を行います。等を記入

受理通知書は届出者全員の合意により（ 大阪 太郎 TEL 0123-〇〇〇-△△△）が受領します。

受理通知書

忠農委第 ー 号
令和 年 月 日

忠岡町農業委員会会長 前川 幸一郎

下記によって提出があった農地転用届出書(副)についてはこれを受理し、
令和 年 月 日 (届出) (した日) (令和 年 月 日) 第3条第2項の規定により通知する。

届出書(正)と同一の内容を記載

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書(副)

令和 年 月 日

忠岡町農業委員会会長 様

届出者

(ほか 名
届出者全員の詳細は
下記のとおり)

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

1 届出者の氏名、住所及び職業

氏名	住所	職業	備考

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに土地所有者及び耕作者の氏名、住所

土地の所在	地番	地目		面積 m ²	土地所有者		耕作者		
		登記	現況		氏名	住所	氏名	住所	

合計 筆 m² (田 m²、畑 m²)

3 転用計画	転用の目的	転用の時期	工事着工時期	年 月 日
			工事完了時期	年 月 日
転用の目的に係る事業又は施設の概要				

4 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

受理通知書は届出者全員の合意により (大阪 太郎 TEL 0123-□□□-△△△) が受領します。

記載注意

(2) (1)

この届出書副本は届出者に対して交付される受理通知書となるものですから、届出者の氏名、土地の所在、地番、面積欄に誤記のないよう特に注意してください。